

## 菊花薫る文化の秋

### みんなが主役の第42回文化祭!!



令和元年度第42回平群町文化祭は、10月26日～27日に作品展示、11月3日に演技発表と模擬店が文化祭実行委員会の主催で行われました。当公民館では最後の開催となる文化祭、一人ひとりが様々な思いをもって臨まれた文化祭、思い出の一ページになったことでしょう。



#### 演技発表

公民館を拠点に活動しているクラブをはじめ30組の方々が、和太鼓・ウクレレ・尺八・琴・大正琴などの楽器演奏、フォークダンス・フラダンス・レクリエーションダンス、日本舞踊・新舞踊・太極拳、民謡、詩吟、合唱など、日頃の練習の成果を披露されました。平群中学校吹奏楽部の「栄光の架橋」などの演奏は、とても素晴らしく琴線に触れるものでした。

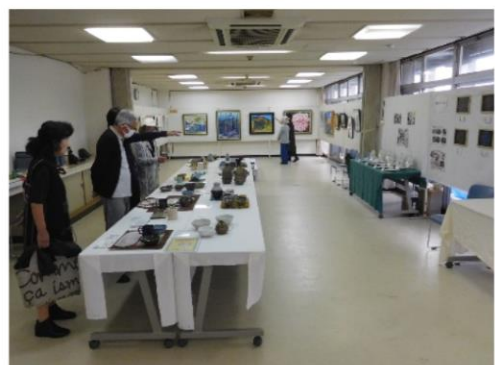
#### 模擬店

たこやき、たません、うどん、フランクフルト、ポップコーン、おでんなど腕によりをかけた軽食並びに陶器、手織り製品、手作りアクセサリなど合わせて17団体が出店されました。軽食類はほとんど完売、あてもの・射的は子どもたちに大人気でした。はじめて出店されたへぐり陶芸クラブの陶器市には、珍しかったのか来場者の関心が寄せられていました。



#### 作品展示

公民館登録クラブなど31団体と個人3人の作品、合わせて331点が出展されました。書芸・手芸・写真・絵画・彫塑など、どれもみな丹精込めて制作された素晴らしい作品です。みんなで協力し知恵を出し合いながら展示作業を進めてきた手作りの作品展示をご覧いただきました。また、一階ロビーではPRボードを設置し、出展団体の活動を紹介しました。



## 公民館教室 文化祭へ積極的に出展!!



楽しい手作り小物



西洋磁器上絵付

6月、期待と不安を持ちながらスタートした公民館教室の受講生、講師の指導のもと、作り上げた作品を出展することができました。たくさんの方々にご覧いただきありがとうございました。



楽しいペン・筆ペン講座



デジカメ写真のパソコンによるビデオ化処理



フミ・アートフラワー(染花)教室



とびだせ昆虫

「はじめての陶芸」は前ページ作品展示に掲載

## 前期の公民館教室が閉講しました!!

「笑いヨガ」「健康レクダンス」「24式太極拳」「西洋磁器上絵付」の前期教室が閉講しました。「笑いヨガ」教室では、講師から修了証書が手渡され、笑顔あふれる講座となりました。



笑いヨガ教室の皆さん

### 「笑いヨガ」の効き目

「笑い」は健康に良いと聞いてるし、楽しそうだなと軽い気持ちで参加しました。最初は、型から入るぎこちない笑いだったのが、何回か回を重ねるうちに自然に笑えるように。請求書笑いやアロハ笑いなど、笑いに関係ないことでも笑いに変え、笑うたびに、「ヤッター、ヤッター」とハイタッチします。いやなことがあっても「ええやん、ええやん」と笑って手を叩く。そのうちに、気分が高揚して最後には体もほかほかしてきます。何と答えても肯定してくださる先生の人柄も有難く、10回の講座が終わるころには、人との距離がぐっと近くなっていました。これからも、笑いを生活に取り入れていきたいと思います。

(受講者の感想より)



## 学びあうなかま達!! 公民館クラブ

音楽活動が盛んな平群町、小学生から高齢者まで幅広く琴の音色に魅了された方々が集うクラブ、三つを紹介します。「おさらい会」や「文化祭」で日頃の練習の成果を披露し、演奏を通して琴の魅力を発信するとともに、部員の拡大に努められています。

### 邦楽来夢わかば

昨年の11月よりスタートしたばかりのクラスです。

琴にふれるのは初めてという人を対象に、力仕事は委任の頼りになる男性一名、時々話が合わないくらい、年齢差のある若い人を交えて、第1・3月曜日に頑張っ  
て練習しています。



### 邦楽来夢ジュニア

現在、小学2年生から高校1年生まで10名の部員です。

学校の行事や習い事もあって、全員揃っての練習とはなかなかいきませんが、「文化祭」や「おさらい会」に向かって、個々にしっかり練習しています。

これからも、たんさんの子ども達に琴に興味を持ってもらい、ジュニアの輪が広がっていくことを願っています。



### 邦楽来夢

尺八の先生二名を含め現在12名で、第1日曜日と第3火曜日に練習しています。

「文化祭」、「おさらい会」、また自治会の催しにも声をかけていただき演奏しています。

長時間続けて演奏すると疲れる年齢にもなっていますので、休憩をとりお茶をしながらおしゃべりに花を咲かせ、一息入れながらの練習ですが、健康に気を付け楽しく続けていけたらと思っています。



# へぐりの魅力を発信！ 平群検定実行委員会

平成25(2013)年に平群町の住民の皆様が、私たちの町「へぐり」により深く興味をもち、併せて歴史・文化と触れ合い出会うことを目的として、「第1回たたみこも平群検定」がスタートしました。

毎年3回程度、「平群検定ウォーク」を実施し、受験者に古墳や寺社、城跡等についての知識を広げていただいています。最近のウォークでは、平成30年4月に「戦国武将・松永久秀を訪ねて！」で信貴山城・高安山を探索。6月に「平群氏を訪ねて！」で椿井の井戸、三里古墳、長屋王墓、紀氏神社を探索。12月に「十三峠と業平ロマンの道を歩こう！」で十三塚、杵築神社、普門院跡、藤田家住宅、ツボリ山古墳を探索。平成31年4月に観光ボランティアガイドの会の案内で千光寺の戸開け式を見学、11月に烏土塚古墳、西宮古墳などの探索をしてきました。

今日までの「平群検定」や「検定ウォーク」には小学生から高齢者まで幅広い世代の方々が数多く参加し、平群の文化遺産や「へぐりの魅力」を再発見するなど、所期の目的達成に努めてきました。



## 「平群町総合文化センターの利用について」 説明会が開催されました!!

「文化交流拠点」「情報発信」「にぎわい創出」をコンセプトに、幅広い世代の方々が集い・交流するコミュニティ活動の拠点として令和2年春のオープンを目指している平群町総合文化センターの利用についての説明会を10月28日に実施しました。社会教育関係団体や公民館登録クラブなどの皆さまを対象に、①開館時間及び休館日、②使用料、③各部屋の面積などについて説明を行いました。センターの利用開始日や施設予約の時期などについては、詳細が決まり次第お伝えします。

中央公民館に置いている物品等は、令和2年2月末までにお持ち帰りください

ご協力をお願いします



総合文化センターへの移転作業のため、令和2年3月の中央公民館は使用できません

### あとがき

当公民館では最後となる第42回文化祭開催となりました。出展者の中には、何十年も前から文化祭に参加されている方もおられることと思います。色々なことが蘇っていることでしょう。一方、総合文化センターでの文化祭に思いを馳せておられる声も届いています。みんなで協力しあって「一人ひとりが光り輝やいた??第42回文化祭」。次年度1歳大人になります「みんなが主役」の文化祭になりますよう願っています。(M)